



5月の園だより

2024年度

真愛幼稚園

5月の 聖書のことば

「沖に漕ぎ出して網を降ろし漁をなさい」

(ルカによる福音書 5章 4節)

主 題 動き出す

- ・スモールステップで達成感を感じる
- ・あいさつをする
- ・時間のメリハリをつけていく

さんびか 「どんなにちいさいことりでも」 「このはなのように」

う た ばら： 「世界中の子どもたちが」

たんぼぼ：「おつかいありさん」 もも：「さんぽ」

5月の主な予定

2日(木)	イチゴ摘み(たんぼぼ)
7日(火)	身体測定(もも)
8日(水)	身体測定(たんぼぼ) イチゴ摘み(もも)
9日(木)	身体測定(ばら) ざりがにつり(ばら・たんぼぼ)
10日(金)	イチゴ摘み
13日(月)	体育教室(ばら・たんぼぼ)
15日(水)	英語であそぼう(全園児)
16日(木)	いも苗植え(全園児)
17日(金)	親子遠足(全園児)
19日(日)	ペンテコステ
20日(月)	お茶教室(ばら)
24日(金)	5月誕生会
30日(木)	避難訓練・防犯(全園児)

6月の主な予定

3日(月)	体育教室(ばら・たんぼぼ)
4日(火)	身体測定(もも)
5日(水)	身体測定(たんぼぼ)
6日(木)	身体測定(ばら) 眼科検診(全園児)
7日(金)	花の日こどもの日礼拝
10日(月)	お茶教室(ばら)
12日(水)	英語であそぼう(全園児) 内科検診(全園児)
15日(土)	ふれあい参観(全園児)
17日(月)	振替休園日
18日(火)	耳鼻科検診(全園児)
21日(金)	6月誕生会
26日(水)	歯科検診
27日(木)	避難訓練・豪雨(全園児)
1日(月)	お茶教室(ばら)

急きょ変更・中止・延期となることもあります

5月たんじょうのおともだち

4日さかい はるた くん 4さい 8日ふくたに はるの さん 6さい
8日あだち さわ さん 4さい 14日はら ゆうな さん 6さい

5月の保育料について

- ・ 保育料 無償化の為保育料はありません。
 - ・ バス代 4,000円 (片道2,000円、兄弟姉妹半額)
 - ・ 保護者会々費 600円
 - ・ 給食費5月分 (1回400円×17日+誕生会1回の計18回分)
 - ・ 今年度も別府市は3歳以上の子どもに対して給食補助費が出る見込みです。個人によって違ってきますので後日お知らせいたします。
- 施設費 (在園児 5月 550円)、
(新入園児5月 1,600円)
- ・ 月刊おおぞら 470円(年長のみ)
- ★ 5月の引き落としは5月7日(火)となります。

★預かり希望の方は事務所に用意している申込用紙に記入して連絡帳に挟んで担任に渡すか事務所にお持ちください。緊急性のない場合の当日預かりはお引き受けできない場合があります。

☆5月も健康観察カードの記録をお願いします(全園児)

健康観察カードは継続して記入をお願いします。毎朝の検温の習慣をつけてください。

園服は園帽と同じ扱いで登園してきたら脱ぎますが、メールでお知らせしたように、今年すでに夏日になるような陽気が続くとの予報も出ています。6月の衣替えまで待たずに、暑い日は体操服など動きやすい服装で登降園してください。

☆パン購入について(全園児・すみれ組)

毎週水曜日のパンをココラートさんをお願いしています。ご自宅でも購入されたい方のために注文販売を行います。メニューが豊富なため幼稚園で扱う種類は限られていますがお試しください。毎週金曜日に集計して水曜日のお渡しとなります。強制ではありませんので必要な時にご注文ください。月替わりメニューもあります。

☆誕生会について

5月は24日(金)に誕生会を予定しています。5月生まれの園児の保護者の方は次のような流れとなります。

- ① 園児の誕生月に行われる誕生会には保護者1名参加していただきます。
- ② 10時25分までに幼稚園玄関から入って、教会礼拝堂でお待ちください。
- ③ 10時30分より礼拝堂で礼拝と誕生会を行います。
- ④ 園舎に移動してゲストによるおたのしみタイムがあります。
- ⑤ お昼ご飯は「しんあい給食」を一緒に食べてお祝いします。

⑥ 昼食後、保護者の方は退席し、園児は通常の降園時間に降園します。

※感染症拡大などの場合、各教室での誕生会となることもあります。その時は保護者と一緒に食事をするのがなくなる場合もあります。

☆いちご収穫体験（全園児）

今年はイチゴの生育がのんびりしているようです。4月25日にばら組の子どもたちが最初の収穫をしてきました。5月1日にたんぽぽ組、8日にもも組がイチゴの収穫体験をする予定です。自分で摘んだイチゴをその場で一つ味見をし、持ち帰ったイチゴはジャムにしていきます。

☆9日（木）ザリガニつり（ばら・たんぽぽ）

登園後に南立石公園へザリガニつりに出かけます。もも組は幼稚園周辺の散策をします。子どもたちは動きやすい格好で、公園到着後虫よけスプレーをしていきます。市販の子ども用虫よけスプレーが使えない場合は代用品を幼稚園に1つ用意して下さるか、園にご相談ください。釣ったザリガニは一度幼稚園に連れてきますが、数匹飼育用に残してあとは当日戻します。

☆16日（木）いも苗植え（全園児）

いちごの収穫後プレイルームの畑に畝を作ってサツマイモの苗を植えます。紅はるか、シルクスイート、安納芋などいくつかの種類を植えていきます。

2回に分けてバスで移動します。登園の際は時間に余裕を持たせてください。

- ① 畑の黒土は服につくと取れにくいので、汚れてもいい服装でお願いします。子ども用の軍手は幼稚園で用意します。また作業用スモックを着ます。
- ② 秋の収穫時期にはみんなで協力して収穫してもらいます。

☆17日（金）親子遠足（全園児）

保護者の方も名札を付けて東門から入って降園中心部より右側にある広場でお待ちください。

持ち物：幼稚園リュック、水筒、弁当、おやつ、おしぼり、ピクニックシート、カラー帽子（幼稚園にあります）、名札（保護者も付けてください）、履きなれた靴・スニーカー、汗をかいた場合の着替えは各ご家庭で準備してください。雨天の場合は中止となります。その場合子どもたちは園内散歩を楽しみますので、持ち物は変わりません。

当日スケジュール

9:00 (通常登園・朝のバスあります)

10:00 礼拝・幼稚園出発

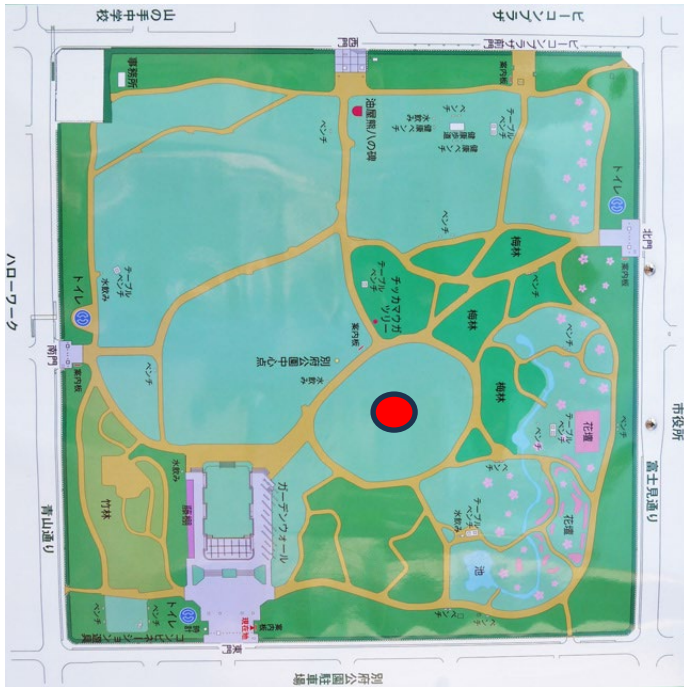
10:15 保護者別府公園に集合・保護者会総会

10:35 子どもたち到着

10:40 ふれあい遊び・写真撮影

11:30 みんなで昼食・自由遊び

13:00 現地解散・保護者と帰ります



赤い丸が集合場所です。



☆晴れの日には水遊び・シャボン玉遊びが始まります



よく晴れて暖かい日には泥んこ遊びやシャボン玉遊びが始まります。着替え・タオルを多めに持たせてください。持ち物には名前を書いてください。

水分補給の回数も増えてきます。中身はお茶か水でお願いします(甘味料・香料の入っているものはお控えください)。また大量の水は溶けにくく飲みにくいので適量でお願いします。



防災について

保育時間・登降園時において自然災害が起きたときの場合について

☆基本的には隣りの中央公民館の3階以上に避難します。

☆子どもたちの引き渡しについては警戒レベル4以下の場合引き渡しをします。

警戒レベル5でお迎えに来た場合は一緒に待機することにしていただきます。

① 登園時でまだ幼稚園に到着していない場合

・自宅へ引き返すのが困難あるいは時間がかかると判断した場合は幼稚園へ。

② 保育時間中・預かり時間中の場合

・地震・津波・火事・鶴見岳や伽藍岳の噴火の時は隣りの中央公会堂へ避難

・集中豪雨、台風、突風、土砂災害の時は園舎待機

・あくまでも目安ですので、臨機応変に避難場所を設けます。

③ 引き渡し方法

・基本は保護者のみです。

④ 災害状況によっては一緒にしばらく避難をすることになります。

津波警報が津波注意報になるまで（市の情報による）

⑤ 降園時バスの場合

・バス利用園自宅に電話連絡を入れ、幼稚園引き渡しにします。

・バスは幼稚園まで戻ることを原則としますが、困難な場合山側の広い駐車場にて連絡、待機をする（小中学校庭、病院駐車場、栄光園、ホテル駐車場など）

・園からの指示によるその場へ保護者が行くか、幼稚園に戻るかを判断する

1. 地震・津波・火事・噴火など

南海トラフなどM9クラスの場合

・園庭に避難後（中央公会堂の確認と同時に備蓄品持ち出し品の用意）

中央公会堂に避難か園舎に残るかの判断（基本中央公会堂へ）

防災頭巾をかぶせて移動（園舎の場合は2階）

・最大津波到達時間は108分（波4.7m）と想定されているため慌てずに避難する

・余震もあるので注意・備蓄品も用意する

活断層地震などM7クラスの場合

・最大津波到達時間40分（波5.5m）と想定されているため中央公会堂へ移動する

・余震に注意

2. 豪雨・台風・突風・土砂災害など

警戒レベル3で各家庭に電話連絡（バスは出ません）引き渡しまで園舎にて待機

警戒レベル4で中央公会堂へ避難

警戒レベル5で外には出ずに園舎内で待機（警戒レベル5の時に引き渡しはしません）

この時に迎えに来られた場合レベル4になるまで一緒に園舎にとどまってもらいます。

災害伝言ダイヤルを活用する

災害時園舎から隣の中央公会堂に避難した場合、幼稚園への連絡が取れにくい状況になります。

可能であれば災害伝言ダイヤルに幼稚園の状況を入れておきますので、情報を確認してください。

ダイヤル171ガイドンス

こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。

録音される方は1(いち)、再生される方は2(に)、暗証番号を利用する録音は3(さん)、暗証番号を利用する再生は4(よん)をダイヤルして下さい。

「2」を選ぶ2ガイドンス

被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。

0977-21-5016ガイドンス

電話番号0977-21-5016の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)を押して下さい。

ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ

プッシュ式電話機

「1」を押す

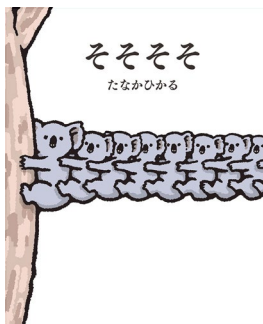
「新しい伝言からお伝えします。伝言を繰り返すときは数字の8(はち)を、次の伝言に移るときは数字の9(きゅう)を押して下さい。」

再生[伝言]

「真愛幼稚園です。園児全員無事。隣の公会堂に避難します」

「この伝言は○日午前／午後○時○分におあずかりしました。」

1. **8**ガイドンス 今の伝言を繰り返します 「伝言をお伝えします。」
2. **9**ガイドンス 押さない場合は、次へ移行 「次の伝言をお伝えします。」(複数伝言があった場合)
「お伝えする伝言は以上です。」
3. 「伝言を追加して録音されるときは数字の3(さん)を押して下さい。ピッ」
4. **3**ガイドンス 押さない場合は、次へ移行
3を押した場合は「伝言の録音を促す」旨のガイドンスが流れ録音ができます。
5. **ガイドンス**「電話をお切り下さい。」



「そそそそ」

(入園から一步前進…)



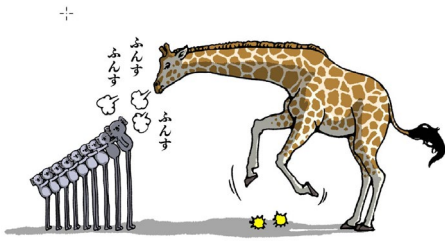
入園式から約半月です。「ようちえんきれい!」「〇〇こわい」「できない」「いや」「しない」から、ちょっとやってみようという形になりつつあります。最初は嫌がっていたトイレも、徐々に慣れてきています。「いや」「しない」が通じていた家庭とは違って、みんながしているのを見てやってみようと思ったり、置いてけぼりになっていることに自然と気づいて行動に移したりするようになります。小さな社会に飛び込んだばかりの子どもたちは、まだまだ不安がいっぱいです。「いや」「しない」「できない」は通過点です。通過点とはいえ家庭でやらなくてもいいと思ってしまうとなかなか幼稚園でもしません。

例えば給食でも家では野菜を食べませんと聞こえてきます。しかし子どもたちは給食で野菜を食べ、しかもお代わりまでする子もいます。スモールステップが積み重なっていくと、自信になります。その姿を認め、褒めることにより子どもたちは「できない」→「できる」が楽しいと感じるようになってきます。

食べること、遊ぶこと、笑うこと、楽しむこと、やってみること…入園式から一步前進した子どもたちの姿があります。在園児も各クラスで新しい毎日を自分で見つけて楽しんでいきます。それでもしない、できない、やらないという子どもはいます。一人一人違うのですからそこは長い目で見ていくことになります。ただ、出来るのにやらないというのは違います。その時はご家庭でも子どもたちのスモールステップのためにも、子どもたちのできるを広げるためにもしっかりと伝えていかなければいけないことがあります。

先日2つの絵本を読みました。「そそそそ」(たなかひかる作、ポプラ社)と、「メロンパンツ」(しづやこうき作、アルファポリス出版)です。「そそそそ」は言葉というよりも動作を表す言葉でできています。絵本の中の言葉はここにある「ぷるぷる」「ぐにやり」「にゅーん」などで全部です。子どもたちは動作を表す言葉を通して絵本の世界を追体験していきます。伸びるはずのない足

ぷるぷる ぐにやり にゅーん そそそそ
ころころ にゅーん すらり そそそそ
つんつん にゅーん つんつん そそそそ
ばたばた にゅーん はす はす
そそ…… ふんす ふんす ふんす
にゅーん ふんす ふんす ふんす
ふんす ふん ふん ふん ふんす
ふんす ふんす ふんす ふんすふんす
ふんす ふんす ふん ふん ふんす
ふんす ふんす ふんす ふんすきゅっ
そそそそ ばた ばた そそそそそそそそ
ぞぞぞぞぞ きゅっ



や、縮むはずのない首、伸びたコブにはさまる鳥…あり得ない絵が続き、短いフレーズが頭に入り、いっしょに「ふんすふんす」しちゃいます。ゲラゲラ笑っちゃう絵本は、絵本大好きな子も、絵本にあまり興味のない子も、絵本の読んでいる時間はしっかり集中して言葉の意味を感じ、絵のくだらなさで大笑いします。

もう一冊が「メロンパンツ」です。第10回絵本・児童書大賞特別賞を受賞した絵本です。お腹の空いたカエルがメロンパンを見つけて食べようとしたときに友だちが現れて、とっさに言ってしまったのが「メロンパンじゃなくて、これはパンツ」でした。そしていざ食べようとする、また友だちが登場していろいろと言い訳を考えて、最後には…。最初からみんなと分けていればこんなことにはならないのに、自分だけで楽しもうとするとうまくいかないという、聖書にも通じる話が展開しています。この絵本を通して、子どもたちは少しずつ「自分だけ」の世界から「お友だちと交わる（ぶつかる）」世界へ広がりを見せていきます。そして協力する楽しみ、一緒にする喜びを感じるようになると一人よりみんなといた方が楽しいがいっぱいあることに気づいていきます。4月は小さな社会に一步踏み出しました。5月は一步踏み出したところにいる友だちと一緒に「ぶつかって」「ないて」「おこって」「わらって」を繰り返していきます。一つのものを独占することから、順番に使うことや一緒にすることを覚えていきます。5月はどろ遊びをしたり、シャボン玉をしたり、水遊びをする機会も増えてきそうです。徹底的に遊びを深めていく喜びを知っているばら組やたんぽぽ組の子どもたちの姿を見て、もも組の子どもたちも遊びの世界を広げていくことになると思います。



今日できたことを一緒に喜び、明日への希望につなげていく。この繰り返しの中で子どもたちは幼稚園のいたるところに自分の居場所を作り出し「ぼくの幼稚園」「わたしの幼稚園」「みんなの幼稚園」にしていくのです。(園長 庄司宜充)

